



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：大久保健蔵 幹事：八幡 恭朗 発行：会報・広報委員会

第 3080 例会 (17号) 2017 年 11 月 2 日 (木) 晴

ロータリー財団委員会担当卓話 SPEECH

地区補助金について



第 2530 地区ロータリー財団委員会
委員長 橋本芳家様
(いわき常磐RC)

本日はロータリー財団の話の中でも、お金を使う方の話をしたいと思います。東日本大震災の発生直後から第2530地区には多額の義援金や支援が寄せられました。地区内では緊急時なので早く困っているところに使うという意見があった半面、後々のため計画的に使うという動きがあって、結果的に使い切れないお金が複数年にわたって残るような状態でした。

お金は使うタイミングが非常に大事なのです。どちらかというと今までのロータリアンは、財団に寄付をして表彰を受けて、それで終わりになっていました。そうではなくて、ロータリアンが財団にあるお金を有意義に使ってこそ価値があると考えていただきたい。そのための補助金なのです。

クラブから日本ロータリー財団を経て財団本部に送られた年次基金等の寄付金は、財団で3年間運用した後、寄付金の2分の1と運用益の2分の1が地区財団活動資金(DDF)として地区に戻ります。そのうちの2分の1、いわゆる寄付した約4分の1相当が地区補助金になります。これは地域の裁量により、何に使うかを日本の財団に届けて承認を得たうえで使えるお金になります。地区に戻る残り2分の1はグローバル補助金となります。

いわき平RCは2016-17年度に約8500ドルの年次基金に寄付をしています。それに対して2017-18年度で862ドルの地区補助金を申請しました。海岸林再生の苗木を植える活動に使われるようですが、寄付に対して4分の1に当たる2000ドルくらいのプロジェクトに使う補助金を申請してもよいくらいです。

第2530地区は年間の寄付額が24~25万ドルで、寄付額の利息を入れて3年後に戻る地区補助金は6万7000~7万ドルになります。そのうち、財団奨学生として

日本から外国に留学する高校生や大学生に2万ドルほど支給しています。ほかに今年度は地区として公共イメージ向上のため8000ドルを使うことになりました。

地区補助金をクラブで使う条件は、地区財団セミナーに1名以上が参加する必要があります。今年度は11月25日に開催します。会長と会長エレクトのサインをした覚書を提出し、来年1月1日から3月31日までに次年度のプロジェクトの申請をしなければなりません。ただ寄付額ゼロのクラブは遠慮してもらっています。

次に、グローバル補助金として現在、地区には約26万5000ドルあります。この補助金は2カ国以上にまたがったプロジェクトで、6つの重点分野に沿った使い方が必要になります。分野は①平和と紛争予防・解決②疾病予防と治療③水と衛生設備④母子の健康⑤基本的教育と識字率向上⑥経済と地域社会の発展です。

例えば、いわき平RCがタイで水と衛生設備に関するプロジェクトを行おうとすると、タイのRCと共同で計画する必要があります。そこに韓国や米国のRCが加わっても構いません。

グローバル補助金は、どちらかというと発展途上国向けのケースが多いようです。①~⑤までは日本に当てはまりにくいのですが、⑥の経済と地域社会の発展に活用するケースとして、現在、郡山北RCがグローバル補助金から福島大学に20万ドル近い援助が認められました。これは農学部を開設するに当たって、放射能と農作物の因果関係を解明しようというプロジェクトで、日本国内で初めて認可されたのです。

グローバル補助金は使い勝手が良くないのか、東北や北海道の地区では、東京や大阪など大都市の地区に比べ、残金が多いようです。ただ人材育成や海外の技術者養成のため地元に来ての研修などにも活用できます。いろいろな使い道を考えて申請してみてください。

- ★本日の例会案内 11月9日(木) 12:30 ~
会員卓話 鈴木賢司会員(福島テレビいわき支社長)
お食事メニュー=鯛照り焼き、きのこ御飯
- ★次回の例会案内 11月16日(木) 12:30 ~
第3回クラブ協議会
お食事メニュー=カツカレー、サラダ



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：八幡幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想）・ロータリーの目的（久家文寿会員）・四つのテスト（高木秀訓会員）〕



久家文寿会員



高木秀訓会員

- 永年在籍 ・40年 松崎倫久会員
- 卒寿 山崎慶一会員



◆幹事報告

- いわき勿来RC、いわき桜RCより11月プログラム予定表が届きました。
- RI日本事務局より「財団室NEWS 11月号」が届きました。

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

- 国際ロータリー第2530地区ロータリー財団委員会委員長・橋本芳家様（いわき常磐RC）

★結婚祝



八幡 恭朗さん
(11月6日)



関口 武司さん
(11月8日)

◆会長挨拶ならびに報告



先日28日に、いわき平RCの主催、いわき分区の共催で新舞子の海岸林再生活動を行いました。当クラブ会員と会員の所属企業の社員の皆さん26名、いわき分区9クラブから23名いわき明星大学とNPO法人の皆さんら総勢60名で、海岸林の下草刈りや植栽を行ってきました。当日は台風22号の接近が伝えられ、ヒヤヒヤさせられましたが、作業にはちょうど良い気温になって、皆さんの尽力で予定通りの行程をこなせました。参加された方々に感謝申し上げます。

今月も何かと忙しい月であります。11月15日は分区合同の新会員セミナーが開催されます。そして25、26日は家族同伴の親睦旅行を実施いたします。親睦旅行は、まだ参加者が足りないようですので、日ごろの奥様への罪ほろぼしに積極的な参加をよろしくお願いいたします。

◆地区大会表彰の伝達

- 新入会員入会者数上位クラブ 第7位（三瓶和秀直前会長へ）
- ロータリー財団寄付表彰
 - ・年次寄付・恒久基金 第8位（鈴木東雄財団委員長へ）
 - ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 - 第2回 松崎倫久会員
 - 第3回 山崎慶一会員

委員会報告

◆出席委員会（高橋康二委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メンバー数
11月2日	51名	24名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

大久保健蔵さん、黒須幸雄さん、森雄治さん、松崎倫久さん、阿部弘行さん、三瓶和秀さん、飯野光世さん。
以上7件

◆米山記念奨学会委員会（三瓶和秀委員長）

大久保健蔵さん、黒須幸雄さん、森雄治さん、松崎倫久さん、三瓶和秀さん、飯野光世さん、山崎洋次さん。
以上7件

◆スマイルボックス委員会（安武誠司委員長）

♥大久保健蔵さん（2530地区財団委員長、橋本芳家様卓話よろしくお願いたします。先日の新舞子海岸再生活動ご苦勞様でした）♥八幡恭朗さん（結婚祝ありがとうございます。橋本委員長を歓迎いたします）♥松崎倫久さん（永年在籍ロータリアン表彰頂き感謝ありがとうございます。飯野八幡宮950年祭無事終了、真におめでとうございました）♥山崎洋次さん（橋本さんの御来訪を歓迎します）♥有賀行秀さん（橋本様卓話よろしくお願いたします）♥浅倉哲也さん（橋本様、卓話よろしくお願いたします）♥久家文寿さん（橋本様の卓話を歓迎して）♥松崎勉さん（橋本様卓話よろしくお願いたします）♥鈴木東雄さん（橋本さん卓話ありがとうございます。よろしくお願いたします）♥黒須幸雄さん（青木さんラトプ10周年おめでとうございます。橋本さん、いらっしゃい）♥飯野光世さん（橋本財団委員長を歓迎して、先日の松の植栽ご参加ありがとうございます）♥山崎慶一さん（地区大会で記念品表彰をいただきありがとうございます）♥三瓶和秀さん（橋本委員長を歓迎しました、明星大30周年おめでとうございます）♥関口武司さん（橋本委員長、卓話宜しくお願いたします。結婚祝ありがとうございます）
以上14件